

平成27年度共同研究報告セミナー

日時: 平成 28年 3月 1日(火) 9:20~17:40

会場: 富山大学 和漢医薬学総合研究所

民族薬物資料館 3階会議室

問い合わせ

: 富山大学 医薬系事務部 研究協力課 076-434-7684

和漢薬の 科学基盤 形成拠点

和漢薬を活用した
全人的医療の確立へ

富山大学和漢医薬学総合研究所は、中核的研究拠点として「天然薬物の資源の確保と保全及び和漢薬の標準化」、「和漢医薬学の基礎研究の推進及び西洋医学との融合」、「和漢医薬学研究の中核的情報発信拠点の形成」をテーマに、関連研究機関との共同研究を推進しています。

■ 特定研究

Kampo Signal Panelの構築

和漢薬の標的分子の網羅的解析および包括的作用メカニズムの解明

数理モデルから紐解く漢方薬の複雑系動力学
～「未病」の検出からの新たな創薬に向けて～

和漢薬のターゲットタンパク質のインシリコ探索

■ 一般研究

ファルネソイドX受容体(FXR)活性評価による豚胆の肝臓脂質低下作用の機構解明

漢方方剤併用による抗HTLV-I中和モノクローナル抗体を用いたHTLV-I感染・発症阻止効果の増強の試み

補剤の免疫調節作用における骨髄由来免疫抑制細胞(MDSC)の役割

小胞体ストレス応答機構を標的とする和漢薬由来抗アルツハイマー病薬の創製研究

脳・脊髄損傷後修復におけるアストロサイトの役割解明
— アストロサイトを介し神経修復を促進する化合物のスクリーニングと新薬開発 —

睡眠の質および断片化を改善する漢方方剤の検討

メタゲノムマイニングによる海洋無脊椎動物由来生物活性物質の探索

ゴシュユと緑膿菌におけるキノナルカロイド生合成研究と機能改変酵素を用いた物質生産系の確立

漢方薬の新品質評価法の開発を目指したメタボロームデータと生物活性の相関解析

食物アレルギーの予防・治療における新たな可能性の探索

腹部外科手術周術期における大建中湯の効果

柴苓湯などの柴胡剤によるJAK-STATシグナル抑制作用の分子メカニズムの解明とクローン病腸管狭窄症における線維化予防への応用

脳由来神経栄養因子BDNF 遺伝子発現誘導能に基づいた脳機能改善効果を有する生薬・和漢薬のスクリーニングおよびその作用機序の解明

隔離飼育動物モデルにおけるエピジェネティックな精神神経性障害の発症機構解明と薬物(和漢薬)制御

抗消化性潰瘍効果を示す漢方薬の有効成分としてのリン脂質メディエーター研究

主催



富山大学
和漢医薬学
総合研究所

平成27年度共同研究報告セミナー

和漢薬の
科学基盤
形成拠点

日時: 平成28年3月1日(火) 9:20~17:30

会場: 富山大学和漢医薬学総合研究所
民族薬物資料館3階会議室

スケジュール

9:20 開会挨拶

共同利用・共同拠点代表者 門脇 真[和漢医薬学総合研究所長]

9:30 ■特定研究

座長: 森田洋行

Kampo Signal Panelの構築

統括者: 済木育夫[病態生化学分野 教授]

代表者: 阿部貴志[新潟大学工学部情報工学科 准教授]

9:50 和漢薬の標的分子の網羅的解析および包括的作用メカニ
ズムの解明

統括者: 東田千尋[神経機能学分野 准教授]

代表者: 関谷倫子[国立長寿医療研究センター認知症先進医療開発
センターアルツハイマー病研究部発症機序解析研究室
流動研究員]

10:10 数理モデルから紐解く漢方薬の複雑系動力学
~「未病」の検出からの新たな創薬に向けて~

統括者: 小泉桂一[漢方診断学分野 准教授]

代表者: 合原一幸[東京大学生産技術研究所 教授]

10:30 和漢薬のターゲットタンパク質のインシリコ探索

統括者: 梅寄雅人[情報科学分野 特命准教授]

代表者: 立川仁典[横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科
教授]

10:50 休憩

11:00 ■一般研究

座長: 小泉桂一

ファルネソイドX受容体(FXR)活性評価による豚胆の肝臓脂
質低下作用の機構解明

代表者: 井口裕介[広島国際大学薬学部 助教]

11:20 漢方方剤併用による抗HTLV-1中和モノクローナル抗体を
用いたHTLV-1感染・発症阻止効果の増強の試み

代表者: 藤猪英樹[琉球大学大学院医学研究科免疫学講座 准教授]

11:40 補剤の免疫調節作用における骨髄由来免疫抑制細胞
(MDSC)の役割

代表者: 堀江一郎[東京理科大学薬学部 助教]

12:00 昼食

13:00 ■一般研究

座長: 小松かつ子

小胞体ストレス応答機構を標的とする和漢薬由来抗アルツ
ハイマー病薬の創製研究

代表者: 野村靖幸[久留米大学医学部 客員教授]

13:20 脳・脊髄損傷後修復におけるアストロサイトの役割解明
ー アストロサイトを介し神経修復を促進する化合物の
スクリーニングと新薬開発 ー

代表者: 上山健彦[神戸大学自然科学系先端融合研究環バイオシグナ
ル研究センター 分子薬理研究分野 准教授]

13:40 睡眠の質および断片化を改善する漢方方剤の検討

代表者: 佐藤亜希子[ワシントン大学医学部発生生物学部門
Staff Scientist]

14:00 休憩

14:10 ■一般研究

座長: 當銘一文

メタゲノムマイニングによる海洋無脊椎動物由来物活性物
質の探索

代表者: 脇本敏幸[北海道大学大学院薬学研究院天然物化学研究室
教授]

14:30 ゴシユと縁黴菌におけるキノールカロイド生合成研究と
機能改変酵素を用いた物質生産系の確立

代表者: 森 貴裕[東京大学大学院薬学系研究科 助教]

14:50 漢方薬の新品質評価法の開発を目指したメタボロームデー
タと生物活性の相関解析

代表者: 原田和生[大阪大学大学院薬学研究科附属薬用植物園
講師]

15:10 休憩

15:20 ■一般研究

座長: 早川芳弘

食物アレルギーの予防・治療における新たな可能性の探索

代表者: 稲垣直樹[岐阜薬科大学 教授]

15:40 腹部外科手術周術期における大建中湯の効果

代表者: 山本 寛[滋賀医科大学 講師]

16:00 柴苓湯などの柴胡剤によるJAK-STATシグナル抑制作用の
分子メカニズムの解明とクローン病腸管狭窄症における線維
化予防への応用

代表者: 加藤伸一[京都薬科大学病態薬科学系薬物治療学分野 教授]

16:20 休憩

16:30 ■一般研究

座長: 東田千尋

脳由来神経栄養因子BDNF 遺伝子発現誘導能に基づいた
脳機能改善効果を有する生薬・和漢薬のスクリーニングおよ
びその作用機序の解明

代表者: 福地 守[富山大学大学院医学薬学研究部(薬学) 助教]

16:50 隔離飼育動物モデルにおけるエピジェネティックな精神神経
性障害の発症機構解明と薬物(和漢薬)制御

代表者: 矢部武士[摂南大学薬学部複合薬物解析学研究室 教授]

17:10 抗消化性潰瘍効果を示す漢方薬の有効成分としてのリン脂
質メディエーター研究

代表者: 田中 保[徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
(薬学系)衛生薬学分野 准教授]

17:30 閉会挨拶

共同利用・共同拠点代表者 門脇 真[和漢医薬学総合研究所長]

主催



富山大学
和漢医薬学
総合研究所

連絡先: 富山大学研究協力課
076-434-7684